科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	BX226／証券経済論 (Economic Theory of Securities)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	今日、経済及び社会活動の中で不可欠の知識である「金融市場」に関して学びます。		
担当者名 (Instructor)	渡辺　信一(WATANABE SHINICHI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	ECX2610	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

本講義では、以下を目標とします。
(1)「金融市場」の歴史と現在について理解する
(2)「金融市場」の成果を使いこなせるようになる
(3)「金融市場」が生活に活きるようになる

The goals of this lecture are as follows.
(1) Understand the history and present of "financial markets"
(2) You will be able to master the results of the "financial market"
(3) "Financial market" will be useful in daily life

授業の内容(Course Contents)

現代社会において、「金融市場」はなくてはならないものになっています。
「金融市場」は、お金の出し手(資金余剰主体)とお金の借り手(資金不足主体)の間に入って、両者の仲介をする市場のことです。
「間接金融」の世界では、それは銀行によって行われますが、「直接金融」の世界では、それは証券会社によって行われます。本講義では、その両者を扱います。
「間接金融」の世界では、銀行の銀行と呼ばれる中央銀行が相対的に大きな役割を演じますが、「直接金融」の世界では、「証券市場」そのものが大きな役割を演じます。
本講義を受講することによって、受講者は、「金融市場」に関する深い理解を得ることができると思います。

In modern society, "financial markets" have become indispensable.
The "financial market" is a market that acts as an intermediary between the sender of money (substantial fund surplus) and the borrower of money (substantial fund shortage).
In the world of "indirect finance" it is done by banks, but in the world of "direct finance" it is done by securities companies. In this lecture, we will deal with both.
In the world of "indirect finance", the central bank called the bank of the bank plays a relatively large role, but in the world of "direct finance", the "stock market" itself plays a large role.
By taking this lecture, students will be able to gain a deeper understanding of the "financial market".

授業計画(Course Schedule)

1. 金融の基本的な機能
2. 日本の金融システム
3. 日本銀行の金融調整(1)
4. 日本銀行の金融調整(2)
5. 日本銀行の金融調整(3)
6. 預金と貸出
7. 債券市場
8. 株式市場
9. 外国為替市場
10. 派生証券市場
11. MM 理論(1)
12. MM 理論(2)
13. ポートフォリオ理論
14. 総括

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

講義前は、テキストを読んできてください。

講義後は、講義で学んだ内容の復習を行ってください。

成績評価方法・基準(Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(100%)

テキスト(Textbooks)

1. 岡村秀夫、2017、『金融の仕組みと働き』、有斐閣 (ISBN:9784641184374)

参考文献(Readings)

1. 木島正明、鈴木輝好、後藤充、2012、『ファイナンス理論入門:金融工学へのプロローグ』、朝倉書店 (ISBN:4254290160)
2. 手嶋宣之、2011、『基本から本格的に学ぶ人のためのファイナンス入門 』、ダイヤモンド社 (ISBN:4478016305)
3. デービッド・G・ルーエンバーガー著、今野浩、鈴木賢一、枇々木規雄訳、2015、『金融工学入門(第二版)』、日本経済新聞出版社 (ISBN:4532134587)
4. 渡辺信一、2008、『個人投資家がマーケットで勝てない本当の理由』、ダイヤモンド社 (ISBN:4478003978)
5. 渡辺信一、2008、『入門　新しい金融・ファイナンス』、日本評論社 (ISBN:4535555594)
6. 渡辺信一、2013、『世界金融危機と金融工学』、日本評論社 (ISBN:4535557307)

その他(HP 等)(Others(e.g.HP))

注意事項(Notice)